

県知事コメント

令和2年4月17日(金)

本日、新たに7名の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。これで県内の感染者の数は101名となりました。

新たな患者は、20代男性1名、40代男性1名、女性2名、50代男性2名、女性1名です。詳細な情報は、のちほど保健医療部でブリーフィングをさせていただきます。

沖縄県内の新型コロナウイルス感染者については、ここ1週間でほぼ2倍に増加し、本日100人を超える状況となりました。

昨日は、政府から緊急事態宣言を全国に拡大したことが発表され、これは、大型連休を目前に、全国的な感染拡大を食い止める趣旨と理解しております。

また、本日午前に全国知事会のウェブ会議が行われ、緊急事態宣言を受けての緊急提言について協議をいたしました。本県においても、これまで県域をまたいだ移動や外出の自粛を繰り返し要請してまいりました。今回の緊急事態宣言を受けて、県でも、沖縄の状況を踏まえた実施方針を来週初めにも発する予定であり、対策本部において、本日、その指示を行ったところです。

いよいよ、本県においても、緊急事態に対処する方針を発する状況が近づいているということを県民の皆さまにはしっかり受け止めていただき、県民一人一人のあなたの行動によって、あなたの大切な人や社会が守られるとの認識に立ち、すごしてください。

県民総ぐるみで力を結集すれば、この難局は、必ず乗り越えられると考えております。再三申し上げますが、この1~2週間からゴールデンウィークの期間が大変重要です。旅行などの外出を自粛していただき、人に会うことをできるだけ控えてください。新型コロナを他人に「うつさない」、自分自身が「うつらない」、そして県内の医療体制を多数の患者の発生によって「つぶさない」ことを徹底することを強く願います。

『おうちにいよう！ 家で過ごそう stay home！』